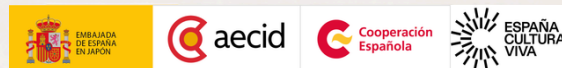


～プラドの光、 セビリアの春～

Luces del Prado, Brisas de Sevilla

マリア・エステル・グスマン & 高木洋子
スペシャルサロンコンサート

*Concierto Especial de Salón
María Esther Guzmán y Yoko Takaki*



2026.10.10 (土)

15:00開演(14:45開場)

音楽サロンAria

(横浜市営地下鉄「センター南」駅1番出口より徒歩1分)

限定40席:5,000円

予定プログラム

- ◆ ピアノソロ：アルハンブラの思い出 (F.ターレガ〜高木洋子編)
グラナダの夕暮れ (C.ドビュッシー)
嘆き、またはマハと夜鳴きうぐいす (E.グラナドス)
- ◆ ギターソロ：セビージャ幻想曲 (J.トゥリーナ)
ドビュッシー讃歌、火祭りの踊り (M.de.ファリャ)
セビリアの春 (牟岐 礼) * (for guitar solo)
- ◆ ギター&ピアノ：PRADO (牟岐 礼) * (for guitar and piano)
アダージョ
〜「アランフェス協奏曲」より (J.ロドリゴ)

ほか

*委嘱編曲作品

スペイン・セビリアが生んだ
「ギターの女王」が奏でる「セビリアの春」。
NHKスペシャル「プラド美術館」のテーマ曲
『PRADO』をギター&ピアノ版へ、
『セビリアの春』をギターソロ版へ、
作曲家・牟岐 礼自身が本公演のために
新たに編曲した
【世界初演】記念コンサート。

賛助出演：手塚健旨 (G)

主催：プリマベラ



後援：駐日スペイン大使館／横浜スペイン協会／日本スペインピアノ音楽学会

株式会社現代ギター社／Guitarras Alhambra／カンパニージャ

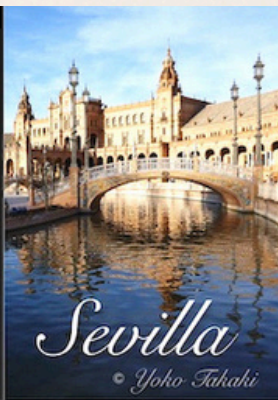
お問合せ先：プリマベラ primaverajapan2020@gmail.com

ご案内 & 予約

カンフェティ

www.confetti-web.com





■ マリア・エステル・グスマン

ギター

Maria Esther Guzmán www.mariaestherguzman.net

マリア・エステル・グスマンは母方が代々グルボスという姓をもつ名門音楽家の流れをくみ、彼女はその8代目にあたる。この名家を引き継ぐマリア・エステルは、4歳で同地の口ペ・デ・ペガ劇場でデビュー、11歳でスペイン国営放送局主催の音楽コンクールで優勝し、12歳の時に巨匠アンドレス・セゴビアにその演奏を讃えられた。

「アンドレス・セゴビア国際ギターコンクール」他、国内外での国際コンクールでの優勝・入賞多数。その後も活発な演奏活動を続け、ヨーロッパ、アジア、アメリカの主要なホールにて演奏、また各地の著名オーケストラとも共演している。1994年アンダルシア音楽賞、また、「フリアン・アルカス」のCDで音楽誌「リズム」より特別音楽賞を受賞。1998年にはセビーリャ音楽協会より、音楽家生活25周年（銀婚式）を表彰された。現在、演奏活動の傍ら、サン・フランシスコ・デ・パラウ音楽院にて教鞭をとり、海外でも多くのマスタークラスを行っている。2002年にセビーリャのサンタ・イサベル・デ・フングリア王立アカデミーの会員に任命。最近では、バレンシア音楽堂にて芸術文化功労賞を受賞し、2012年末にはリナーレス市のアンドレス・セゴビア財団より、アンドレス・セゴビア賞のメダルを授与されている。「ギターの女王」と称えられ、スペインに留まらず海外でも広く活躍している。日本には1988年から毎年のように訪れており多くのファンがいる。数多くのCDに加え、4本のビデオ、DVD「レイエンダー伝説〜」などもある。

近年では来日時に、優れた録音で知られる「マイスターミュージック」レーベルによるレコーディングも行い、「アンダルーサ」「大聖堂」「ボンセ作品集」などリリースし、今年も昨年の来日時にレコーディングしたCD「親しき友人たち」が発売された。

■ 高木洋子/Yoko Takaki

ピアノ

www.yoko-takaki.com

横浜市出身。幼少時4年間ブラジルのサンパウロで過ごし、北鎌倉女子学園高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、スペイン、南米音楽作品を中心に演奏活動を展開。国内、スペイン各地をはじめ、ヨーロッパ各地、南米のチリ、ポリビア、アルゼンチン、トルコ、アジアなどで開催された国際音楽フェスティバルに招かれ出演。数多くのコンサート、地元TVやラジオに出演するほか、マスタークラス、コンクールの審査員も務めている。CDや編曲楽譜出版のほか、著書「スペインの風景〜音楽で彩る旅行ガイド〜」を（株）ヤマハミュージックメディアより発売。日本スペインピアノ音楽学会副会長。

■ 手塚健旨（ギター）

賛助出演

<https://tezuka-guitar.com/>

札幌市出身。5年間スペインに留学。レヒーノ・サインス・デ・ラ・マーサ、ナルシソ・イエペス、ホセ・ルイス・ゴンサレスの各氏に師事。帰国後、コンサート及びギター教授活動を続ける傍ら音楽雑誌への執筆、CD解説も行う。現在は国内はもとより、ヨーロッパ各国、トルコ、南米などで多くのコンサートをもち、各国の主要国際ギターコンクールの審査員も務めている。2013年11月、リナーレス市のアンドレス・セゴビア財団より、アンドレス・セゴビア賞のメダルを授与。2022年セゴビア博物館に『テツカタクシ音楽サロン』が設けられる。

牟岐礼（むぎ・れい）

作曲・編曲

作曲家、NHKスペシャルを中心に多くのテレビ番組の音楽を担当。

「十月の悪夢〜1962年キューバ危機・戦慄の記録」「21世紀への奔流」「原爆投下10秒の衝撃」などのドキュメント番組、「存在の深き眠り」「憲法はまだか」「私の中の誰か」「オルガンの家で」などのドラマ、「オルセー美術館」「プラド美術館」「ハプスブルグ家の秘宝」「楽園の絵がやってきた〜ゴーガン・大作に残されたメッセージ」などの美術番組。その他、教育番組、ラジオ番組、放送技術研究所の22.2マルチチャンネル音響システムによる音楽など。



高木洋子/Maria Esther Guzmán/手塚健旨

■ 会場：音楽サロン Aria



横浜市営地下鉄
「センター南」駅
1番出口より徒歩1分

横浜市都筑区茅ヶ崎
中央8-38 ライオンズ
ステーションプラザ センター南
B101
Tel: 045-507-9173
aria-soundlife.co.jp

CD「親しき友人たち」発売記念

マリア・エステル・グスマン ギターソロリサイタル
2026.10.12（月・祝）14:30開演（14:00開場）
会場：横浜市緑区民文化センター
みどりアートパークホール

「ギターの女王」マリア・エステル・グスマンを迎えて
スペシャルコンサート〜仲間たちとともに〜
2026.10.16（金）18:30開演（18:00開場）
会場：大田区民プラザ 小ホール
共演：手塚健旨（G）/高木洋子（P）
ギターアンサンブル“カンパニージャ”

〜 他公演案内 〜



予約フォーム

入場料：4,000円
申込先：カンパニージャ